

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公表番号】特表2002-501272(P2002-501272A)

【公表日】平成14年1月15日(2002.1.15)

【出願番号】特願2000-527938(P2000-527938)

【国際特許分類】

<b>G 11 B</b>	<b>7/004</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 11 B</b>	<b>19/04</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 11 B</b>	<b>20/10</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 11 B</b>	<b>20/12</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

G 11 B	7/004	C
G 11 B	19/04	5 0 1 H
G 11 B	20/10	H
G 11 B	20/12	

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月15日(2005.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 データ格納ディスクの出所決定方法であって、

出所を決定する第1のテストディスク上に記録された選択されたデータの物理的特性を決定するステップと、

決定された物理的特性と、既知の供給源から生成された第2のデータ格納ディスク上の同じデータの物理的特性とを比較して、前記テストディスクが前記既知の供給源から生成されたかどうかを決定するステップとを有し、

決定された物理的特性は、前記第1と第2のディスクが生成された製造プロセスから固有に生じるものであることを特徴とする方法。

【請求項2】 請求項1に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

決定された物理的特性は、ディスク上の選択されたデータの位置であることを特徴とする方法。

【請求項3】 請求項2に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

決定された物理的特性は、ディスク上に記録されたデータの特定の部分の角度の向きであることを特徴とする方法。

【請求項4】 請求項1ないし3いずれか一項に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

物理的特性が決定される選択されたデータは、ディスク上に記録されたデータの選択されたフレームであることを特徴とする方法。

【請求項5】 請求項4に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

データの選択されたフレームは、既知の供給源からのデータ格納ディスク上に均等に間を開けて半径方向の位置にあることを特徴とする方法。

【請求項6】 請求項1ないし5いずれか一項に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

既知の供給源からのディスクから選択されたデータを抽出するステップと、

その物理的特性を決定するステップと、

既知の供給源の指紋として決定された物理的特性を記録するステップとを更に有することと特徴とする方法。

【請求項 7】 請求項 1ないし 6いずれか一項に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

ディスクの物理的特性は、ディスクを物理的に測定することにより決定され、

前記方法は、

ディスク読み取り装置内のディスクを回転させてそのデータを抽出するステップと、

前記ディスク上の特定されたフレームの位置を時間で決定するステップと、

前記特定されたデータのディスク上の角度の向きを測定するステップと、をさらに有することと特徴とする方法。

【請求項 8】 請求項 7に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

角度の向きは、ディスク読み取り装置内のディスク回転モータに結合したエンコーダを使用して測定されることと特徴とする方法。

【請求項 9】 請求項 1ないし 6いずれか一項に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

ディスクの物理的特性は、ディスクからデータを抽出し、かつ物理的特性を決定するためにデータを処理することにより決定され、

前記方法は、

ディスクからデータを抽出するためにディスク読み出し装置でディスクを回転するステップと、

ディスク読み出し装置のピックアップが基準位置から特定されたデータに移動するのにかかる時間を決定するステップと、

決定された時間から特定されたデータの位置を計算するステップと、を更に有することと特徴とする方法。

【請求項 10】 請求項 9に記載のデータ格納ディスクの出所決定方法であって、

前記物理的特性の決定を可能とするために、ディスクから読み出された位置決めするデータを使用するステップをさらに有することと特徴とする方法。

【請求項 11】 データ格納ディスクの出所決定を可能とする装置であって、

出所を決定する第1のテストディスク上に記録された選択されたデータの物理的特性を決定する手段と、

決定された前記物理的特性と、既知の供給源から生成された第2のデータ格納ディスク上の同じデータの物理的特性との比較を可能とする手段とを有し、

決定された物理的特性は、前記第1と第2のディスクが生成された製造プロセスから固有に生じるものであることを特徴とする装置。

【請求項 12】 請求項 11に記載のデータ格納ディスクの出所決定を可能とする装置であって、

テストディスクの前記物理的特性を決定する前記手段は、

テストディスクを回転する手段と、

テストディスクの角度の向きを示すパルスを発生する検知手段と、

回転するテストディスクからデータを抽出するピックアップと、

抽出されたデータからタイミング情報を得る回路手段とを有することと特徴とする装置。

【請求項 13】 請求項 12に記載のデータ格納ディスクの出所決定を可能とする装置であって、

前記テストディスクを回転する手段は、電気的モータを有し、

前記検知手段は、前記モータのシャフトに備えられたインクリメンタルシャフトエンコーダを有することと特徴とする装置。

【請求項 14】 請求項 12または 13に記載のデータ格納ディスクの出所決定を可能とする装置であって、

前記ピックアップはレーザピックアップであり、

前記回路手段は、

レーザレーザピックアップの電流出力を受ける電流電圧変換器と、

E F M ディジタル信号を発生するスライス回路と、

E F M ディジタル信号を主及びサブコードチャネルに復号する E F M 復号器をと有することを特徴とする装置。

【請求項 1 5】 請求項 1 1 に記載のデータ格納ディスクの出所決定を可能とする装置であって、

テストディスク上の前記物理的特性を決定する前記手段は、

テストディスクを回転する手段と、

回転するテストディスクからデータを抽出するピックアップと、

テストディスク上の抽出されたデータの位置を決定する回路手段とを有し、

前記回路手段は、テストディスクから特定されたデータを読み出すのにかかる時間を測定し、タイミング情報からデータの位置を計算するように構成されていることを特徴とする装置。